

竹原市予算特別委員会

令和4年2月15日開会

審査項目

- 委員長互選
- 審査方法
- 資料要求

(令和4年2月15日)

出席委員

氏 名	出 欠
金 森 保 尚	出 席
下 垣 内 和 春	出 席
今 田 佳 男	出 席
竹 橋 和 彦	出 席
山 元 経 穂	出 席
堀 越 賢 二	出 席
川 本 円	出 席
井 上 美 津 子	出 席
道 法 知 江	出 席
宮 原 忠 行	出 席
吉 田 基	出 席
宇 野 武 則	出 席
松 本 進	出 席

委員外議員出席者

氏 名
大 川 弘 雄

職務のため会議に出席した者は、下記のとおりである

議会事務局長 笹原章弘

議会事務局係長 矢口尚士

午前11時36分 開会

議長（大川弘雄君） 皆さんお疲れさまでございます。

ただいまの出席委員は13名であります。定足数に達しておりますので、予算特別委員会を開会いたします。

本日は、正副委員長の互選のために委員会を招集いたしました。委員会条例第10条第2項の規定により、年長委員が委員長互選の職務を行うこととなっております。出席委員中、宇野武則委員が年長委員でありますので、宇野武則委員に委員長互選の職務をお願いいたします。

それでは、代わります。

臨時委員長（宇野武則君） 皆さん、お疲れさまです。

臨時委員長の宇野でございます。よろしく願いいたします。委員会条例第10条第2項の規定により、委員長が互選されるまでの間、臨時に委員長の職務を行いますので、何とぞよろしく願いいたします。

これより予算特別委員会委員長の互選を行います。

お諮りいたします。

互選の方法につきましては、指名推選によりたいと思います。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

臨時委員長（宇野武則君） 御異議なしと認めます。よって、互選の方法は指名推選によることに決しました。

お諮りいたします。

指名の方法は、臨時委員長において指名いたしたいと思います。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

臨時委員長（宇野武則君） 御異議なしと認めます。よって、臨時委員長において指名することに決しました。

予算特別委員会委員長に山元経徳委員を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま臨時委員長において指名いたしました山元経徳委員を予算特別委員会委員長の当選人と定めることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

臨時委員長（宇野武則君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました山元経穂委員が予算特別委員会委員長に当選されました。

山元経穂委員長の発言を求めます。

委員長（山元経穂君） ただいま皆様方の御信任を得て委員長の職を拝命いたしました山元でございます。

当初予算ではありますが、来年の本市の施策を実現する上での礎になるものでございます。委員の皆様方におかれましては、慎重審議のほど、また議会の円滑な進行に御協力を賜らんことをお願いいたしまして御挨拶とさせていただきます。何とぞよろしく願いいたします。

臨時委員長（宇野武則君） 皆様の御協力によりましてスムーズに委員長が決定いたしました。厚く御礼申し上げます。

山元経穂委員長に交代いたします。

〔委員長交代〕

委員長（山元経穂君） よろしいですか。

引き続いて、副委員長の互選を行います。

お諮りいたします。

互選の方法につきましては、指名推選によりたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（山元経穂君） 御異議なしと認めます。よって、互選の方法は指名推選によることに決しました。

お諮りいたします。

委員長において指名することにいたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（山元経穂君） 御異議なしと認めます。よって、委員長において指名することに決しました。

予算特別委員会副委員長に川本円委員を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま委員長において指名いたしました川本円委員を予算特別委員会副委員長の当選

人に定めることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（山元経穂君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました川本
円委員が予算特別委員会副委員長に当選されました。

川本円副委員長の発言を求めます。

副委員長（川本 円君） 失礼いたします。

ただいま御指名いただきました川本でございます。山元委員をしっかり支えましてこの
当委員会が市民の皆さんはもちろんのこと、市政それから並びに委員の方にとっても有意
義な時間になるよう努めてまいりますので、御協力のほどよろしく申し上げます。

以上です。

委員長（山元経穂君） 挨拶が終わりました。

議事の都合により暫時休憩いたします。

午前11時42分 休憩

午前11時43分 再開

委員長（山元経穂君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

次に、委員席についてであります。

お諮りいたします。

委員席につきましては、ただいま御着席のとおりといたしたいと思えます。これに御異
議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（山元経穂君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま御着席のとおり決しま
した。

それでは、審査方法についてに入ります。

令和4年度予算審査要領（案）、こちらですね、皆様御覧ください。

個別審査においては、予算書のページを追って費目ごとに質疑をしていただきたいと思います
と思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（山元経穂君） 御異議なしと認めます。よって、そのような方法で執り行います
ので、お願いいたします。

次に、質疑の方法についてであります。

質疑は一括で行わず、一問一答のフリートークにより、おおむね3回の質疑で行いたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（山元経穂君） 御異議なしと認めます。よって、質疑の方法は一問一答方式で行います。

委員の皆様におかれましては、令和4年度の事業についての予算審査でございます。審査のための質疑につきましては、簡潔に要点を絞って質疑していただきますようお願いいたします。また、関連での質疑でございますが、関連事項の乱用は質疑の進行、審査の能率を阻害しますので、質疑内容に注意をお願いいたします。

次に、全体審査においては、配付しています事前通告書を3月7日12時までに提出していただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（山元経穂君） 御異議なしと認めます。よって、そのような方法でお願いいたします。

次に、質疑の方法についてであります。

質疑は、若い期順に一括で行い、答弁を含めて1人1時間の1項目ごと3回までとなっておりますのでよろしくお願いいたします。

また、その他審査方法で何か御意見はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（山元経穂君） ないようですので、次に審査の日程について入ります。

お手元の予算特別委員会審査内訳表、こちらを配付しておりますので、この日程で進めることにいたします。委員の皆様の御協力をお願いいたします。

次に、資料請求についてであります。

お手元に資料要求申請書を配付しております。資料については、審査に必要な資料ということで、委員の皆様で審議していただき、要求の合意をいただいたものについて、予算特別委員会として委員長から依頼し、議長名をもって市長に資料要求を行っているものです。今提出されている資料要求は、皆様のお手元にある松本委員のみのものとなっておりますが、その他ございませんか。

宮原委員。

委員（宮原忠行君） 松本さんが出している資料の分で3番目の1の1で、所得階層別被

保険者数というのがあるのよね。それで、これは例えば所得税とか市民税の場合には基礎控除があるのだけど、国民健康保険なんかは相互扶助制度だから基礎控除がないのよね。そうすると、所得階層別では正しい判断というか理解が難しいと思うので、併せて収入階層別の被保険者数の資料を求めたいと思いますが、よろしく願いをいたしたいと思います。

委員長（山元経穂君） ただいま宮原委員から、資料要求として国民健康保険の収入階層別の被保険者数の資料を求める発言がありました。これも、同時に議長に請求したいと思いますが、これについて皆さん御意見ございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（山元経穂君） それでは今、松本委員から出されている資料請求、宮原委員からあった資料請求について議長に要求したいと思いますが、それでよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（山元経穂君） それでは、皆さんの合意ということで、委員長から議長に依頼します。

以上で本日の日程は終了いたしました。

次回は、審査内訳表のとおり、2月28日から3月9日まで予算特別委員会を開き、個別審査、全体審査を行ってまいります。

以上で本日の予算特別委員会を終了いたします。

お疲れさまでした。ありがとうございました。

午前11時47分 散会